

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
コード番号 5695 URL <https://www.powder-tech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 憲行
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,294	0.6	171	△20.8	186	△24.0	126	△23.7
2023年3月期第1四半期	2,280	5.8	216	△16.1	246	△5.3	165	△7.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 117百万円(△27.3%) 2023年3月期第1四半期 161百万円(△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	43.52	—
2023年3月期第1四半期	57.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	14,782	12,538	84.8
2023年3月期	14,742	12,653	85.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,538百万円 2023年3月期 12,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,920	6.4	480	5.7	480	△2.6	320	△10.1	110.46
通期	9,980	13.0	1,000	42.9	1,000	35.0	710	30.5	245.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,970,000株	2023年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	72,920株	2023年3月期	72,920株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,897,080株	2023年3月期1Q	2,897,140株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、ウクライナ情勢の長期化により資源高やインフレなど先行きに不透明な状況が続きました。米国では金融引き締めが継続して行われましたが、良好な雇用環境を背景に個人消費は底堅く推移しました。欧州では長引く高インフレにより景気は弱含みで推移しました。中国ではゼロコロナ政策の解除後、サービス消費は堅調な一方、不動産市場の低迷などの影響を受け景気の回復ペースは鈍化しました。日本では新型コロナの感染症法上の分類が引き下げられたことにより、個人消費を中心に緩やかな回復傾向を示しました。

当社の主力製品である電子写真用キャリアの需要は、経済活動やオフィス稼働率の回復はあったものの、前期末のお客様における流通在庫調整の影響が一部残りました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、インバウンド需要の回復遅れなどの影響は残るものの、新型コロナによる行動制限がなくなり回復基調となりました。

このような市場環境下、当第1四半期の売上高は鉄粉関連製品の販売終了はあったものの、販売価格の適正化を進めた結果、2,294百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

損益面では、主に機能性材料事業の減益により、営業利益は171百万円（前年同期比20.8%減）、経常利益は186百万円（前年同期比24.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は126百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「鉄粉事業」としていた報告セグメントの名称を、鉄粉関連製品の販売からの撤退に伴い取扱製品が脱酸素剤関連製品となったこと、及び食品市場以外の幅広い分野への展開も進めていることにより、事業内容をより適切に表現するために「品質保持剤事業」に変更いたしました。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント業績に与える影響はありません。

① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアはエネルギーおよび原材料価格の値上がりによる販売価格の適正化を進めたことと、新規機能性材料の増販により、売上高は1,993百万円（前年同期比5.6%増）となりました。セグメント利益は、主に在庫削減のための生産調整による固定費単価増加により売上原価増となり269百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

② 品質保持剤事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は増収となりました。一方、鉄粉関連製品は昨年9月末をもって販売を終了したため、当セグメント全体の売上高は前年同期比23.6%減の300百万円となりました。セグメント利益は、主に脱酸素剤関連製品において、販売価格の適正化を進めましたが、エネルギーおよび原材料価格の上昇や人件費の増加をカバーできず、前年同期比42.4%減の17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に売掛金の増加により、154百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより113百万円減少いたしました。以上により、総資産は40百万円増加し14,782百万円となりました。

負債は、主に支払手形及び買掛金の増加により、155百万円増加し2,243百万円となりました。

純資産は、四半期純利益で126百万円増加しましたが、配当金の支払い231百万円により、114百万円減少し12,538百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.0%減少し84.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,400	456,469
受取手形	9,535	7,113
売掛金	848,709	1,237,426
電子記録債権	784,900	692,655
商品及び製品	1,336,108	1,137,095
仕掛品	1,126,232	1,089,502
原材料及び貯蔵品	437,391	566,958
預け金	2,702,081	2,652,079
その他	38,737	47,333
貸倒引当金	△862	△912
流動資産合計	7,731,234	7,885,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,384,901	6,384,901
減価償却累計額	△3,341,274	△3,379,890
建物及び構築物（純額）	3,043,626	3,005,011
機械装置及び運搬具	12,215,135	12,235,572
減価償却累計額	△10,534,571	△10,647,957
機械装置及び運搬具（純額）	1,680,563	1,587,615
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	40,887	40,887
減価償却累計額	△26,096	△26,909
リース資産（純額）	14,791	13,978
建設仮勘定	37,191	70,972
その他	757,895	757,920
減価償却累計額	△650,026	△658,952
その他（純額）	107,868	98,968
有形固定資産合計	6,744,239	6,636,743
無形固定資産		
その他	18,468	17,632
無形固定資産合計	18,468	17,632
投資その他の資産		
繰延税金資産	219,927	215,346
その他	29,821	28,796
貸倒引当金	△1,552	△1,552
投資その他の資産合計	248,196	242,591
固定資産合計	7,010,904	6,896,967
資産合計	14,742,138	14,782,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	812,113	936,715
リース債務	3,106	3,119
未払金	468,333	297,484
未払法人税等	33,833	65,488
未払事業所税	22,794	5,757
未払消費税等	48,762	88,942
賞与引当金	207,944	106,274
その他	95,925	354,270
流動負債合計	1,692,814	1,858,053
固定負債		
リース債務	11,807	11,022
退職給付に係る負債	384,139	373,836
その他	-	1,000
固定負債合計	395,947	385,859
負債合計	2,088,761	2,243,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,730,516	9,624,826
自己株式	△203,349	△203,349
株主資本合計	12,650,166	12,544,476
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,210	△5,698
その他の包括利益累計額合計	3,210	△5,698
純資産合計	12,653,377	12,538,778
負債純資産合計	14,742,138	14,782,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,280,627	2,294,146
売上原価	1,677,912	1,741,586
売上総利益	602,715	552,560
販売費及び一般管理費	385,719	380,762
営業利益	216,995	171,798
営業外収益		
受取利息	1,201	1,441
為替差益	30,189	15,644
その他	1,872	1,384
営業外収益合計	33,263	18,471
営業外費用		
支払利息	53	64
債権売却損	3,639	2,778
その他	557	554
営業外費用合計	4,250	3,397
経常利益	246,008	186,871
特別損失		
固定資産処分損	1,068	723
特別損失合計	1,068	723
税金等調整前四半期純利益	244,939	186,148
法人税等	79,674	60,072
四半期純利益	165,265	126,076
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,265	126,076

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	165,265	126,076
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,031	△8,908
その他の包括利益合計	△4,031	△8,908
四半期包括利益	161,234	117,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,234	117,167

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
外部顧客への売上高	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
セグメント利益	297,419	31,065	328,484	△111,489	216,995

(注)1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△111,489千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△112,651千円及び棚卸資産の調整額1,162千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	品質保持剤 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,993,958	300,187	2,294,146	—	2,294,146
外部顧客への売上高	1,993,958	300,187	2,294,146	—	2,294,146
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,993,958	300,187	2,294,146	—	2,294,146
セグメント利益	269,221	17,882	287,103	△115,305	171,798

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△115,305千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△114,957千円及び棚卸資産の調整額△348千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間より、「鉄粉事業」としていた報告セグメントの名称を、鉄粉関連製品の販売からの撤退に伴い取扱製品が脱酸素剤関連製品となったこと、及び食品市場以外の幅広い分野への展開も進めていることにより、事業内容をより適切に表現するために「品質保持剤事業」に変更いたしました。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。